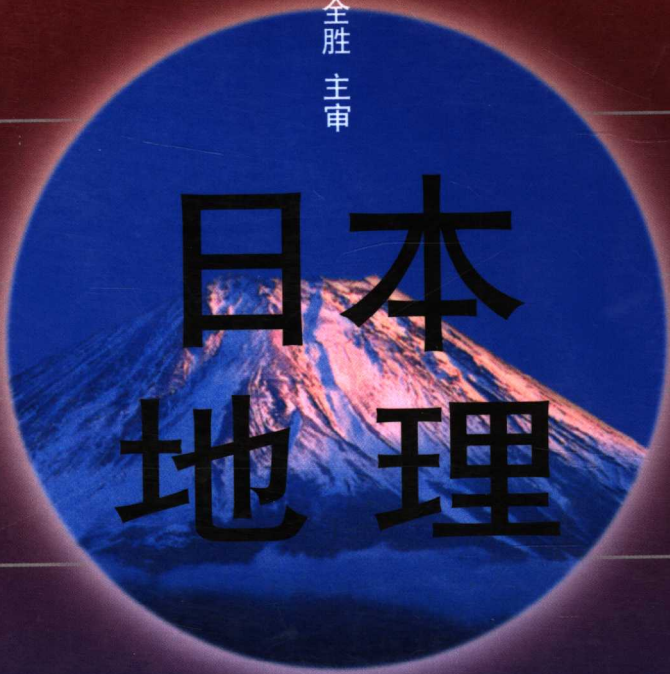


曹秀梅 主编

蔡全胜 主审



日本 地理

大连出版社

日本地理

曹秀梅 主编
蔡全胜 主审

大连出版社

© 曹秀梅 2003

图书在版编目(CIP)数据

日本地理 / 曹秀梅主编. — 大连: 大连出版社, 2003. 8
ISBN 7 - 80684 - 140 - 7

I. 日… II. 曹… III. 日语—语言读物, 日本地理
IV. H369.4:K

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 068663 号

责任编辑: 张 波
封面设计: 曹 艺
版式设计: 唐一民
责任校对: 李子豪

出版发行者: 大连出版社

地址: 大连市西岗区长白街 10 号

邮编: 116011

电话: (0411)83621147 / 83620941

传真: (0411)83610391

<http://www.dl-press.com>

e-mail: cbs@dl.gov.cn

印刷者: 大连理工印刷有限公司

经销者: 各地新华书店

幅面尺寸: 140mm × 203mm

印 张: 6

字 数: 150 千字

出版时间: 2003 年 8 月第 1 版

印刷时间: 2006 年 4 月第 2 次印刷

印 数: 3001 ~ 6000 册

定 价: 10.00 元

前 言

《日本地理》是为大学日语专业二、三年级学生以及相应日语水平的学习者了解日本地理常识而编写的教材。

该书共分两部分。第一部分概观日本地理全貌,共 15 章;第二部分介绍日本各地,共 7 章。内容包括日本的自然地理知识、日本的人文地理知识以及日本的区域地理知识等。自然地理知识使学习者了解日本的地理常识,认识到自然和社会条件与日本人的关系,以及环境和资源的重要性;人文地理知识帮助学习者了解在日本经济建设、社会发展和日常生活等方面的作用;区域地理知识是研究日本区域开发和治理的基础,这些对日语学习者知识面的拓展以及对日本的了解都大有裨益。每章后面附有单词表及练习,可使学习者进一步加深理解。

本书是编者在多年教学实践中,参阅大量文献结合课堂讲义编辑成册。在编写过程中,得到日本友人酒井玲子先生、佐藤修子先生、中村有吾先生的支持与协助,大连外国语学院日语学院院长蔡全胜先生亲自审订,日本专家信太武先生对本书的编写提出了许多宝贵的意见,在此谨表谢意。

由于笔者水平有限,虽然力求做到完美,难免有不妥之处,敬请同仁指正。

编 者

目 次

第 1 編 日本のならたち

第 1 章	日本の自然的環境	1
	【日本の位置】・【日本の領域】・【日本の周りの国々】・ 【日本の国土の広さ】	
第 2 章	日本の行政区画と地域分け	6
	【日本の行政区画】・【日本の地域分け】	
第 3 章	日本の地形.....	11
	【日本列島の地質構造区】・【日本の地形の特徴】・ 【日本の山地・山脈】・【日本の平野・盆地】	
	コラム① 富士山.....	17
	コラム② 日本を分断する大地溝帯.....	17
第 4 章	日本の火山と火山帯.....	20
	【火山の多い国】・【火山の恩恵】・【火山の被害】	
	コラム① 昭和新山とその周辺.....	23
	コラム② 世界一大きなカルデラ.....	24
	コラム③ 世界一の温泉大国.....	25
第 5 章	日本の河川と湖沼.....	27
	【日本の河川】・【河川の利用】・【日本の湖沼】・ 【湖沼の利用】	
	コラム 日本一深い湖.....	32
第 6 章	日本の海岸と日本列島の周辺.....	35
	【変化に富む列島海岸線】・【海岸の人口的变化】・ 【景勝地としての海岸地帯】・【列島周辺の海溝・海峡】 【列島の周りを流れる海流】	

第 7 章	日本の気候……………	43
	【日本の気候の特色】・【日本の気候を支配する要素】・	
	【日本の気候に影響を与える気団】・【日本の気候区】・	
	【日本の梅雨と台風】・【日本の季節風と四季の変化】	
第 8 章	日本の自然災害……………	51
	【自然災害の多い国】・【地震】・【津波】・	
	【風水害・冷害・干魃・雪害】	
第 9 章	日本の人口……………	56
	【日本の人口の増減】・【日本の人口の分布】・	
	【都市生活の悩み】・【日本の人口の構成】・	
	【日本の人口問題——超高齢化社会】	
第 10 章	日本の鉱業とエネルギー資源……………	66
	【鉱産資源の標本国】・【日本の主要鉱産物】・	
	【日本のエネルギー資源】	
第 11 章	日本の工業……………	71
	【日本近代工業の発展】・【日本の工業の特色】・	
	【日本の工業地域】	
第 12 章	日本の農業……………	78
	【日本の農業の近代化】・【日本の農業の特色】・	
	【日本の農業産物の動向】・【日本の農業の地域的特色】	
第 13 章	日本の林業……………	85
	【急峻な森林】・【高温多湿と森林】・	
	【日本の森林帯】・【日本の木材の需給】	
第 14 章	日本の水産業……………	89
	【日本の水産業の国際的地位】・【日本の沿岸漁業】・【日	
	本の沖合漁業】・	
	【日本の遠洋漁業】・【日本の水産養殖業】	
	コラム① 釧路港と日本の漁業……………	94

	コラム② 赤潮……………	95
	コラム③ 日本の遠洋マグロ漁業……………	96
第 15 章	日本の交通……………	99
	【日本の鉄道】・【日本の自動車】・【日本の海上交通】	
	・【日本の航空路線】	
 第 2 編 日本の諸地域		
第 1 章	北海道地方……………	107
	【北海道の農畜林産業】・【北海道の水産業】	
	【北海道の鉱産資源と工業】・【北海道の主な都市と交通】・【北海道の観光】	
	コラム アイヌの人たちについて……………	112
第 2 章	東北地方……………	114
	【東北地方の第 1 次産業】・【東北地方の第 2 次産業】	
	【東北地方の観光】	
	コラム 日本最長の山脈……………	118
第 3 章	関東地方……………	120
	【首都東京】・【関東地方の工業】・【関東地方の観光】	
第 4 章	中部地方……………	126
	【東海地方】・【中央高地】・【北陸地方】・	
	【中部地方の農業】・【中部地方の観光】	
第 5 章	近畿地方……………	133
	【阪神工業地帯】・【古都——奈良と京都】・【西日本の中心——大阪】・【貿易港——神戸】・【近畿地方の観光】	
	コラム 琵琶湖……………	138
第 6 章	中国地方・四国地方……………	140
	【瀬戸内海】・【瀬戸内工業地域】・【本州四国連絡橋】	
	【中国・四国地方の気候と農業】・【平和都市——広島】	

	【中国・四国地方の観光】	
	コラム 広島と原子爆弾	145
第 7 章	九州地方	148
	【北九州工業地帯の移り変わり】・【福岡市の発展】	
	・【九州地方の農業】・【第二次世界大戦と戦後沖縄】	
	・【九州地方の気候】・【九州地方の観光】	
付 録		
	日本	154
	日本地理の問題集	157
	索引	165
	府県別主要統計	177
	参考文献	182

第 1 編 日本のならたち

第 1 章 日本の自然的環境

〔日本の位置〕

日本は世界で最も大きい大陸であるアジア大陸の東にあり、世界最大の海である太平洋に臨んでいる。

日本はまわりを、オホーツク海・日本海・東海・太平洋に囲まれた島国である。

日本の国土は、北海道・本州・四国・九州の四つの大きな島と、そのまわりを取り巻く約 7,000 の^{ふぞくとうしょ}付属島嶼からなり、日本列島と呼ばれている。

これらの島々は、北東から南西にかけて、弓なりに細長く連なっている。

大陸と大洋との境にある日本は、古くから、アジア大陸との間に、交通や貿易が行われ、日本の文化は、開けた大陸の文化の強い影響を受けた。

〔日本の領域〕

日本の領域は、おおむね緯度では北緯 20°25′ から 45°33′ までおよび、経度では東経 122°56′ から 153°59′ の間に広がっている。

日本の北はしから南のはしまでの長さは、およそ 3,000km に達し、大部分が四季の移り変わりのはっきりした温帯気候に属している。

日本の標準時は、東経 135° の子午線が通る兵庫県^{あかし}明石市の時

刻を採用している。日本の標準時は、国際時(グリニッジ時間)よりも9時間進んでいる。中国の標準時より1時間進んでいる。

〔日本の周りの国々〕

日本は島国で、どの国とも陸でつながってなく、国のまわりのすべてが、海に囲まれている。

西に日本海や東海を隔てて、近くに朝鮮半島や中国があり、北にオホーツク海や日本海を隔てて、ロシアがある。

南西には太平洋を隔てて、フィリピンやインドネシアなどの東南アジア諸国があり、東には遠く太平洋のかなたに、アメリカ合衆国やカナダなどがある。

日本は、中国の隣国であり、日本の長崎^{ながさき}から中国の上海まで467カイリしかない(1カイリ=1,852メートル)。また、福岡から上海まで900km、北京まで1,450kmしかない。

〔日本の国土の広さ〕

日本の面積は、約 37.8 万 km²である。そのうち3/5を本州が占めている。北海道は本州の三分の一の面積である。九州は北海道の約半分、四国は九州の約半分の面積に当たっている。

7,000あまりの付属島嶼^{えとうふとう}のなかでは、択捉島^{えとつし}(北海道、面積 3,139km²)が一番大きく、5位まであげると、国後島^{くなしりとう}(北海道)・沖縄島^{おきなわ}(沖縄)、佐渡島^{さどがしま}(新潟)、奄美大島^{あまみおおしま}(鹿児島)の順である。ただし、択捉島、国後島は、ロシアによる不法占拠が続いているため、日本の施政権が及んでいない。

いま、人が住んでいるのは、そのうちの一部分で、残りが無人島である。たくさんの小さい島々は、一般には交通不便な海中

には含まれていないため、日本政府はソ連に返還を求めてきた。ソ連が解体してからは、ロシアに対して引き続き返還を求め、日本とロシアの間の大きな外交問題となっている。

○単語と言葉遣い

1. ～に臨(のぞ)んでいる/面临、面对
海に臨んでいる/临海。
2. オホーツク海/鄂霍次克海
3. 付属島嶼(ふぞくとうしょ)/附属岛屿
4. グリニッジ時間/格林威治标准时间
5. かなた/彼方、那边
海のかなたに/在海的彼岸。
6. 離れ島(はなれじま)/孤岛
7. わずか/仅、少、一点点
わずか100メートル/仅仅一百米。
8. 連なる(つらなる)/成行、成列、牵连、连绵
山脈が東西に連なっている/山脉绵亘东西。
9. 隔てる(へだてる)/隔开、分开、遮挡、间隔
中日両国は狭い海を隔てただけの隣邦である/中日两国是一衣带水的邻邦。
10. 開けた大陸の文化(ひらけたたいりくのぶんか)/开化的大陆文化
11. おおむね/大概、大意、大要、大体、大约、大部分
おおむね分った/大体明白了。
12. 及んでいる(およんでいる)/达到、及于、涉及、临到
影響が広く及んでいる/影响甚广。
被害が全国に及んでいる/災害遍及全国。
13. 必ずしも…ない(かならずしも…ない)/不一定……、未必
成績のいい生徒が必ずしも頭がいいとは言えない。
値段が高いものが、必ずしも品がいいとは限らない。
14. 上回る(うわまわる)/超过、越出

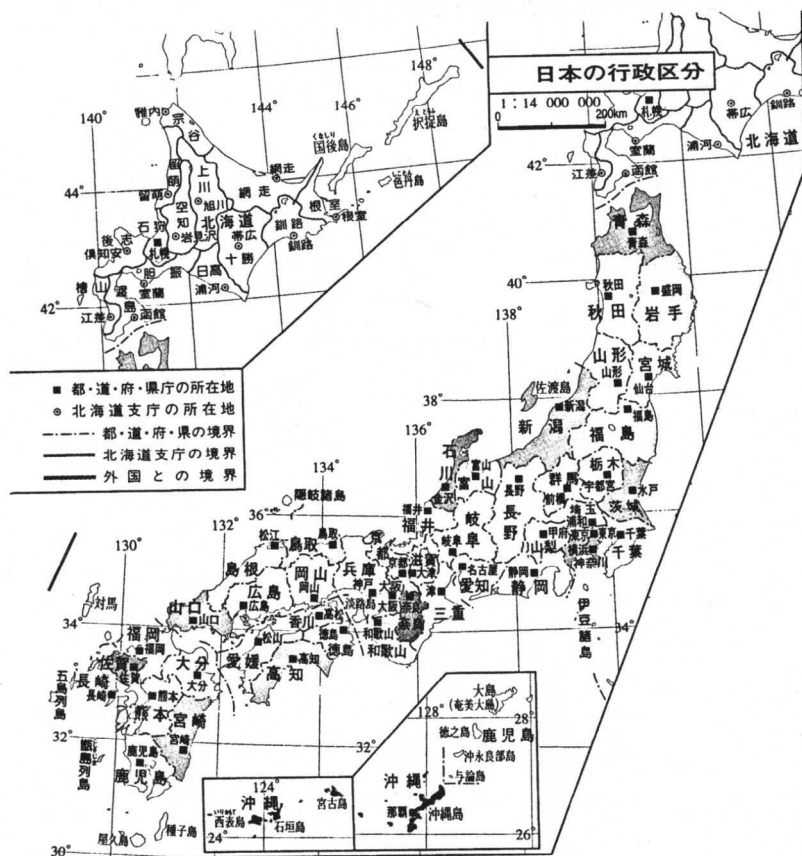
英語の力は彼のほうが上回っている/他英语的能力远远超过了
我。

○質問

1. 日本の位置について述べなさい。
2. 日本のはしを地図からさがし出さない。

第2章 日本の行政区画と地域分け

〔日本の行政区画〕



日本の行政区画は、全国を^{いっとう}一都・^{いちどう}一道・^{にふ}二府・^{よんじゅうさんけん}四十三県に分

かれています。

都道府県^{とどうふけん}には、それぞれ都庁・道庁・府庁・県庁が設けられ、その下に市・町・村という行政機構が設けられている。

43 県は、本州に31、四国に4つ、九州に8つあって、北海道には県はない。

〔日本の地域分け〕



日本の地域分け

日本列島は、その形が南北に細長く、地形も気候も複雑である。また、各地の歴史や産業も決して同じではない。このため、日本列島は、いろいろの特色をもっており、異なった地域的特徴が見られ、たくさんの地域に分けることができる。

日本の地域の分け方には、いろいろな区分が行われているが、八つの地域分けが、一般に用いられている。

全国を北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州の八つの地方に分けている。それぞれの地方は、それぞれの特色がある。

行政区画一覧表

北海道地方 北海道(ほっかいどう)	群馬県(ぐんまけん) 茨城県(いばらきけん) 埼玉県(さいたまけん) 千葉県(ちばけん) 神奈川県(かながわけん) 東京都(とうきょうと)
東北地方 青森県(あおもりけん) 秋田県(あきたけん) 岩手県(いわてけん) 山形県(やまがたけん) 宮城県(みやぎけん) 福島県(ふくしまけん)	中国地方 鳥取県(とっとりけん) 岡山県(おかやまけん) 島根県(しまねけん) 広島県(ひろしまけん) 山口県(やまぐちけん)
関東地方 栃木県(とちぎけん)	

中部地方 新潟県(にいがたけん) 長野県(ながのけん) 富山県(とやまけん) 岐阜県(ぎふけん) 福井県(ふくいけん) 山梨県(やまなしけん) 静岡県(しずおかけん) 愛知県(あいちけん) 石川県(いしかわけん)	大阪府(おおさかふ)
近畿地方 滋賀県(しがけん) 三重県(みえけん) 奈良県(ならけん) 和歌山県(わかやまけん) 兵庫県(ひょうごけん) 京都府(きょうとふ)	四国地方 香川県(かがわけん) 徳島県(とくしまけん) 愛媛県(えひめけん) 高知県(こうちけん)
	九州地方 大分県(おおいたけん) 福岡県(ふくおかけん) 佐賀県(さがけん) 宮崎県(みやざきけん) 長崎県(ながさきけん) 熊本県(くまもとけん) 鹿児島県(かごしまけん) 沖縄県(おきなわけん)

日本の地方別面積

	面積(km ²)	比率(%)
北海道	78,413	21.0
本 州	231,123	62.0
東 北	66,943	18.0